

こどもの城 ニュース

KODOMO NO SIRO
NEWS

2005.11.15 No.166 発行/(こどもの城)広報部 ☎03-3797-5674
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1

芸術とは、色とか、形とか、線とか、面とか
造形的な要素でなりたっているもので
難しいものではなく
すべての人が豊かになるために役立つものである——ブルーノ・ムナリー

「ブルーノ・ムナリー〜もっと豊かに もっと自由に」展

11月15日～12月18日 ギャラリー/造形スタジオ



アートとあそぼう〜木をつくらう

「ブルーノ・ムナリー〜もっと豊かに もっと自由に」展が、11月15日～12月18日(月曜日は休館)にギャラリーと造形スタジオを会場に開かれています。

ブルーノ・ムナリー(1907～1998)は、造形、デザイン、建築、評論、子どものための造形活動など、幅広い分野で活躍したイタリア・ミラノのアーティストです。形や色などが語りかけてくるものを、視覚をはじめとするさまざまな感覚を総動員して、想像力を働かせながら感じ取る——「アート(表現)」と「わたしたち」の関係を、さまざまな作品や子どものためのワークショップ「アートと遊ぼう」をとおして、分かりやすく私たちに語りかけてきました。「アート(表現)」は身近なもので、私たちの心や生活を「もっと豊かに、もっと自由に」

するものだということを伝えてきたのです。

〔こどもの城〕が開館した20年前に「ブルーノ・ムナリー作品展」を開催。ムナリーを招き、作品展のほかにシンポジウムや公開ワークショップを行いました。そのときの経験は、造形スタジオの運営に生かされ、現在に至っています。20年たった今、改めてムナリーの仕事を直視してみます。

今回展示される作品は、約200点。「ブルーノ・ムナリー作品展」を期に、〔こどもの城〕のコレクションとなったグラフィック、オブジェ、プロダクト、絵本、遊具などの作品を中心に、新たな作品も加えて展示します。あわせて、20年間にわたって全国で行ってきた巡回展示やワークショップの記録や資料なども展示します。



「ゼログラフィア」(上左)、「折りたみのできる彫刻」(上中)、「アートとあそぼう〜さまざまなかたち」(上右)／絵本「ミラノの森の中で」(下)

造形スタジオでは、期間中毎日、ムナリーが子どものために作ったアートプログラム「アートとあそぼう！」を行っています。「子どもの創造性をいかに愛情をもって引き出し育てるか」というテーマのもとに作られたプログラム。「木をつくらう」「直接の映写」「さまざまなかたち」「テクスチャー」「コラージュ」「線で表現する」「点でえがく」「色彩」などのプログラムを行います。

※11月23日には、レクチャー「ムナリーが教えてくれたこと〜ミラノのラボラトリアでの活動」(講師=ベテ・レステッリさん)も開催します。詳しいことは、造形事業部【03-3797-5662】へお問い合わせください。

自分の手さえ見えない
“光のない世界”
ものにふれたり
音をきいたりしながら
日常のさまざまな場面を体験
人の持つ感覚の豊かさを知る

ダイアログ・イン・ザ・ダーク 子どものためのワークショップ
11月19日～12月18日の土・日曜日 フリーホール

“見る”以外の感覚——“聞く”“さわる”などの感覚をときずまして、“光のない世界”をグループで体験します。対象は小・中・高校生。各日10:00、11:00、13:30、14:30、15:30の5回。詳しいことは、企画研修部【03-3797-5675】へお問い合わせください。



食べものの
においがあふ
れる市場のな
かは、このあ
たりを根城と
するの犬た
ちにとって格

好の“食堂”。ここの犬はおとなしく、地元の人にかわいがられているが、やっと昼食になった商店の女の子は、肉と小魚の入ったおいしいご飯をねらわれて、急いで口に運ぶ。

どこの商人もそうだが、客足の多い日中は簡素なランチで、夕食は家族そろってゆっくりしたひとときとなる。女の子は、少し残すと犬におすそ分けし、頭をなでた。(フィリピン/写真・文=平早勉)

〔こどもの城〕が20歳になりました

〔こどもの城〕は、11月1日で20歳の誕生日を迎えました。1979年(昭和54年)の「国際児童年」を記念して、当時の厚生省が計画・建設した〔こどもの城〕は、子どもの文化と福祉のためのさまざまな施設が整えられた国立の総合児童センターとして、20年にわたって活動してきました。これからもさまざまな活動をとおして、次世代を担う子どもたちのすこやかな“育ち”をお手伝いしていきたいと考えています。開館記念日の11月1日には、〔こどもの城〕開館20周年記念シンポジウム「子どもはどこで育つ?」が青山円形劇場で行われました(写真)。



これからも“育ち”をお手伝いしていきます



「わくわくらんど」リニューアル

プレイホールの大型遊具「わくわくらんど」のリニューアル工事が終わりました。長さ3mの“ネットトンネル”、足もとが波のようにうねっている“ウェーブブリッジ”、子どもたちもかかんで通らなければならない3種類の“もぐりトンネル”——組み込まれている遊びのユニットも15個から28個へと増えました。“通路”も増えたので、さまざまなルートを選んでぐるぐる回って遊べるようになり、より変化にとんだ遊び方が楽しめるようになっています。



スキマン Vol.4
スキムミルクのカルシウム

きょうはみんなでボールで遊んでま〜す♡

スキマンといるとなんでほくち元気になるの?

それはね、ほくちが、“元気のもと”をいっぱいもっているからだ。

“元気のもと”?

たとえばみんなの骨や歯をじょうぶにするカルシウム。牛乳の約1.4倍もあるんだよ。

スキムミルクをいっぱい飲めばすぐにじょうぶになるの?

毎日つけて飲まなきゃだめだよ

じゃあ...

さっそく今日からじょうぶになるうっ♡ やめて〜♡ くすくた〜!

骨や歯を丈夫にするカルシウム。

「スキムミルク」は、健康づくり食品として注目されています。それは、牛乳から乳脂肪(バター)を取り除いているので、動物性脂肪が極めて少なく、低カロリーで、良質の「たんぱく質」「カルシウム」「ビタミンB2」が多く含まれており、カルシウムの吸収率が非常に高い食品だからです。
※児童給食事業部は「スキムミルク」を無税で輸入し、全国の児童福祉施設に低価格で提供しています。

スキムミルク(22g、牛乳1本分相当)と牛乳(200g、1本)の成分比較	286mg
カルシウム	0.62mg
たんぱく質	0.3mg
乳脂肪	0.3mg
カルシウム	0.3mg
ビタミンB2	0.3mg

お問い合わせ先
TEL 03-3591-3245
財団法人 児童育成協会 児童給食事業部
〒105-0003 東京都港区西新橋1-1-21 FAX 03-3595-2216

33人が参加し、こどもの城児童厚生員等実技指導講習会

「まち」に目を向けさせる遊びのプログラム作り

平成17年度第2回こどもの城児童厚生員等実技指導講習会が、10月19〜21日に[こどもの城]で開かれました。

参加者は6つのグループに分かれて、「まち」を舞台にした遊びのプログラムを作るワークショップにチャレンジ。



「まち」へ飛び出して、グループごとに考えたゲームを体験

で話し合いを行い、考えました。「まち」にはさまざまな要素があります。

2日目は、フィールドとなる[こどもの城]周辺を探索して、地図やカードなどゲームに必要なものを制作。

街中にある標識に注目したオリエンテーリング、モニュメントなどをテーマにしたクイズラリー、「まち」の情報を作成する

模様(マーク)を集める遊び、神社という都会の中の緑が残る異空間

どれもが、遊びとしての魅力と、自分の周りにあるもの「まち」に自然と興味や関心を持つように作



「子どもの参画〜その意味と実践〜」について講義する齋藤教授

子どもの力を「まちづくり」に活かすためには――

最終日には、「まちづくりへの子どもの参加」に詳しい、武蔵野美術大学の齋藤啓子教授が「子どもの参画〜その意味と実践〜」について講義。

られています。標識はどのような意味を持っているのか、なぜマンホールのふたはいろいろあるのか、こんな音(鳥の鳴き声もあれば、騒音もあるかもしれない)があったのか――どのグループのゲームも、子どもたちが目を向けて欲しいもの、感じて欲しいものなどがはっきりとしていて、しかも遊びとしての楽しさをあわせ持った内容でした。

こどもの城となかまたち

子どもたちの力をまちづくりに活かすことの大切さを講義しました。

「考えもつかなかったアイデアを知ることができ、これからも参考にさせてもらいたい。人数分だけ多様なアイデアがあるものですね」(30代女性)、「どうしたらもっと〇〇、どうすれば〇〇とたくさん知恵を出しあったり、変更したり、ずいぶん神経をつかい疲れたが、達成感もあり、今後の実践が楽しみです」(40代女性)、「まちづくりという大きなテーマでしたが、プログラムメーカーを通じ、身近に感じられるようになりました。小さなことからでも取り組める可能性を感じました」(20代女性)――参加者のアンケートから。



「全国児童館おりがみ作品展」終わる

作品自体が「遊びの道具」になっているものも

「全国児童館おりがみ作品展」が、10月15日〜11月6日に[こどもの城]ギャラリーで開かれました。今回のテーマは「あそび」。

立体作品＝札幌市本郷小三小児童会館/札幌市中の島児童会館/福島市東浜児童センター/栃木県子ども総合科学館/野木町立新橋児童館(栃木県)

ニメのように動いて見える作品、折り紙で作ったものをのぞいて見る万華鏡など、作品自体が一つの「遊びの道具」になっているものもあり、来場した子どもたちも楽しそうに見ていました。

同時に開催されている「おりがみカーニバル」には、日本折紙協会の会員による工夫をこらした創作作品も展示されました。

全国児童館おりがみ作品展参加児童館(順不同)

壁面作品＝札幌市清田中央児童会館/札幌市平岡みどり児童会館/大鶴町中央児童館(青森県)/秋田市土崎児童館/水戸市ふれあいの館/石川県立小松児童会館/山口県児童センター/川副町児童館(佐賀県)/鳥栖市児童センター(佐賀県)/キッズランド児童館(鹿児島県)

「サッカークリニック」終わる



「体育の日」恒例の「サッカークリニック」が、10月8〜10日に体育室で開催されました。

FC東京のコーチ陣による「サッカークリニック」と「キックターゲット大会」。

FC東京の「サッカークリニック」は、親子(幼児)、小学校1・2年生、小学校3年生以上の3つのグループ

「走れ! キャッスルトレーン」

鉄道模型運転会が、10月15〜23日にフリーホールで開催されました。



「ボールを蹴ることを好きになってほしい、サッカーをもっと好きになってほしい」とFC東京のコーチのみなさん。

「ガムラン講座」と「三味線講座」

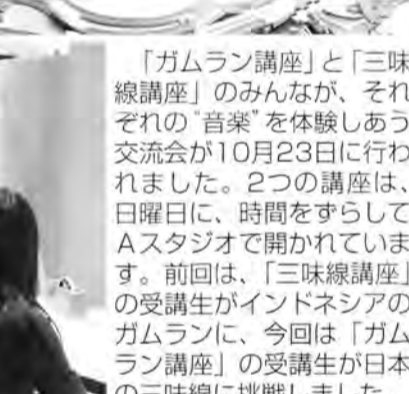
「ガムラン講座」と「三味線講座」のみなさんが、それぞれの音楽を体験しあう交流会が10月23日に行われました。



「おりがみにつよくなる講習会」が、10月16日と30日に開かれました。

「おりがみにつよくなる講習会」

講習会が、10月16日と30日に開かれました。指導は日本折紙協会講師の櫻木京子さん。



「育児関係者が行う子育て相談研修会(基礎編・第2回)」が、保育所などで子育て相談にかかわる初任者約40人が参加して、10月22日に開かれました。

「おりがみにつよくなる講習会」

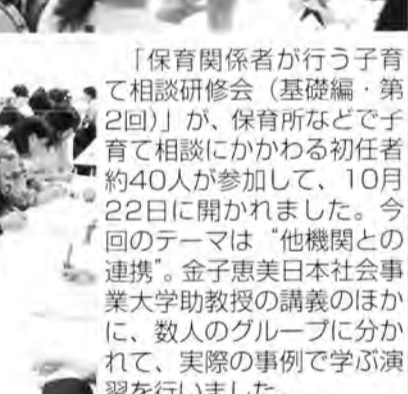
講習会が、10月16日と30日に開かれました。指導は日本折紙協会講師の櫻木京子さん。



「おりがみにつよくなる講習会」が、10月16日と30日に開かれました。指導は日本折紙協会講師の櫻木京子さん。

「おりがみにつよくなる講習会」

講習会が、10月16日と30日に開かれました。指導は日本折紙協会講師の櫻木京子さん。



「おりがみにつよくなる講習会」が、10月16日と30日に開かれました。指導は日本折紙協会講師の櫻木京子さん。

12月3日に「こどもの城小児保健セミナー」

テーマは「気になる親へのかかり方〜上手な話の聴き方・伝え方〜」

【こどもの城】自衛消防隊女子隊が審査会で準優勝

平成17年度自衛消防訓練審査会(主催＝渋谷消防署、渋谷防火管理研究会)が10月12日に明治神宮内の駐車場で開催されました。

12月3日に「こどもの城小児保健セミナー」

テーマは「気になる親へのかかり方〜上手な話の聴き方・伝え方〜」

【こどもの城】自衛消防隊女子隊が審査会で準優勝

平成17年度自衛消防訓練審査会(主催＝渋谷消防署、渋谷防火管理研究会)が10月12日に明治神宮内の駐車場で開催されました。

12月3日に「こどもの城小児保健セミナー」

テーマは「気になる親へのかかり方〜上手な話の聴き方・伝え方〜」

【こどもの城】自衛消防隊女子隊が審査会で準優勝

平成17年度自衛消防訓練審査会(主催＝渋谷消防署、渋谷防火管理研究会)が10月12日に明治神宮内の駐車場で開催されました。

Bスタジオの催し

- 11月20日 手作り楽器のワークショップ「フィルムケースの笛」
11月23日 おもしろビデオ館スペシャル「楽しい海外アニメーション」
11月27日・12月18日 不思議な映像実験室「絵が動いてみるおもちゃの展示とワークショップ」

おもしろビデオ館

- 12月4日 手作り楽器のワークショップ「フィルムケースの笛」
11月18日 「世界の絵本・日本の絵本」
11月25日 「世界でいちばんすてきなたまごバナマッテすてきな」

おもしろビデオ館

- 12月4日 手作り楽器のワークショップ「フィルムケースの笛」
11月18日 「世界の絵本・日本の絵本」
11月25日 「世界でいちばんすてきなたまごバナマッテすてきな」

平成18年度第60回「児童福祉週間」標語募集

子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えることを目的に、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定めて、児童福祉の理念の普及・啓発のためのさまざまな事業や催しを行っています。

青山劇場
●ブロードウェイミュージカル「リトルショップ・オブ・ホラズ」
●Team ARAGOTO Vol.1「Strong Play of The World〜「エビ大王」

青山円形劇場
●ゴードン・ハリケン #4「ハリトル」
●第18回 こどもの城・キリン・ファミリー・オペレッタ「子ども絵本vol.1〜くるくるのグリムのおかしな夜〜

おもしろビデオ館
●「マッシュセイせい〜ゆいゆいねいろのぼつ病院」(イギリス)
●「アンソン」(チェコスロバキア)